

学 校 名	板橋区立高島第六小学校
コーディネーター数	2人
ボランティア数	1,150人

活動の概要

【学習支援】

授業支援 読み聞かせ スポーツテスト支援 放課後学習支援
 体験学習支援 ゲストティーチャー キャリア教育
 その他（漢字能力検定準会場設営）

【環境整備】

図書館整備 グリーンボランティア 校庭芝生管理 花壇の整備
 美化活動支援 緑のカーテン支援 草木の管理 動物の飼育支援
 その他（田んぼの管理）

【見守り活動】

安全ボランティア スクールガード 子ども見守り隊

【その他】

学校行事支援

上記の活動のボランティア募集及び活動時のボランティアへの調整・補助、新規事業の学校への支援補助。ボランティア通信の発行など。年度のはじめに年間計画を作成し、毎月1回、学校長・副校長・コーディネーターによるランチミーティングを開催、計画の追加変更や状況の確認を行っている。ボランティア募集の広報活動としては、年間3回発行のボランティア通信で、ボランティア活動の様子や直近に募集するボランティア情報を掲載し、保護者・地域回覧板及び掲示板、町内の店舗の軒先にチラシを設置している。また、近隣の大東文化大学には、学生ボランティア募集のための、ポスターを掲示している。

コーディネーターの役割、工夫や配慮

コーディネーターとして一番心がけていることは、学校とボランティアを的確に結んでいくことで、学校のニーズをしっかりと把握し、対応していただくボランティアにしっかりと伝え、実際のボランティア活動を見て、お互いの意見を調整し、より充実した学校支援にしていくことである。

工夫している点としては、PTAや町会との連携を大切にしている点は当然として、学生や保護者、地域の方々に、メールアドレスを登録していただき、直近のボランティアの募集や参加いただくボランティアの方に開催案内をメールで配信している。

活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）
 （学校からのメッセージ）

学校支援地域本部の設置により、学校の教育活動がコーディネーター、ボランティアなどに側面より支えられ、教員の負担が大幅に減少し、担任の先生が教育活動に専念しやすくなりました。

また、学校と地域・学校と保護者の結びつきがより深くなり、更にはボランティア活動を通して、地域とPTAもより近づき、それぞれの活動を相互にフォローする関係も生まれてきました。

ボランティアを通して児童と顔見知りになり、街中でも子どもを見守る大人の目も増えていきます。地域も子どもを育てるといった感覚が一歩ずつ前進しています。